

# 【第1回】分子研 NMR セミナー

## ～多核を含めた溶液 NMR の古くて新しい測定手法～

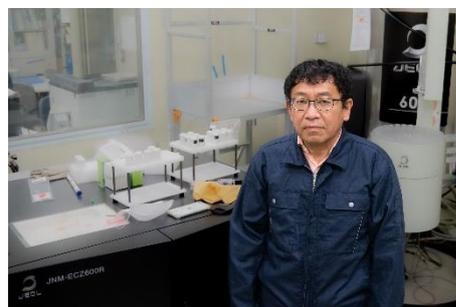
**開催**：「大学連携研究設備ネットワーク/文科省マテリアル先端リサーチインフラ」共催

**日時**：2022年11月14日（月）14:00～17:00

**場所**：分子科学研究所 研究棟 301 + Zoom meeting (ハイブリット)

**講師**：押木 俊之（岡山大学）

専門は錯体触媒化学、特に、産業上重要なルテニウム錯体触媒、タングステン錯体触媒の産学共同研究を錯体化学の観点から実施。岡山大学にて3つの実用化技術を完成。2年前から日本電子 ECZ600R による各種測定を実施、分子科学研究所機器センターには8年前の2014年から通い始め、 $^{183}\text{W}$  核の測定に自ら成功。



**演題**：多核を含めた溶液 NMR の古くて新しい測定手法

**概要**： $^{13}\text{C}$  核のわずか6%の感度しかない  $^{183}\text{W}$  核のシグナルを、5年越しで分子研機器センターにて自ら観測するまでの経緯を紹介する。この過程で得た教訓は3点、(1)溶液 NMR の原理的な課題、(2)ソフトウェアを含めた最新の測定技術、(3)機器の状態把握の重要性、である。

講演 60 分、質疑応答 15 分; 休憩 10 分

講演後、リアル会場の参加者は、講師を囲んでブッチ交流会

**参加登録**：下記サイトからご登録をお願いいたします。

Zoom の URL とパスコードを配布いたします。

【登録フォーム】 <https://registration.ims.ac.jp/nmrseminar1114/>

**お問い合わせ先**：賀来 美恵 [mkaku\_at\_ims.ac.jp (at は@に変換してください)]

